

京都府支部連合会 ソフトボール大会

伏見支部 昨年到现在優勝!!

恒例の支部対抗ソフトボール大会が、今年は太陽が丘グラウンドにおいて9月8日土曜日に開催されました。太陽が丘グラウンドは、山城総合運動公園の一角にある広々としたグラウンドであり、そこからの眺望は抜群でした。

(参考) 会場となった山城総合運動公園は、昭和57年開園の面積約100ヘクタール(甲子園球場の約25倍)の大規模都市公園である。陸上競技場、野球場などのスポーツ施設と遊びの森などのリクリエーション施設からなる。

大会は9月とはいえ、夏の強い陽射しが照りつける中、グラウンドAとBの2面を使って行われました。試合のルールは、すべて7回戦を基本とし、1時間で打ち切り、同点引き分けはジャンケンで、盗塁・バント・振り逃げなし、出場する選手は女性又は60歳以上1名をメンバーとすることなどです。

初戦は、Aグラウンドでは、伏見対左京、宇治対上京、Bグラウンドでは、右京対東山・園部、下京対中京。試合は、いずれも手に汗にぎる好試合が展開されました。

準決勝の伏見支部と宇治支部は6対6の同点引き分けとなり、大会規定により選手によるジャンケンになり、先に5勝した伏見支部が決勝に進出しました。ジャンケンで決めるというルールは、その後の予定もたてられることもありなかなかいいものだと思います。

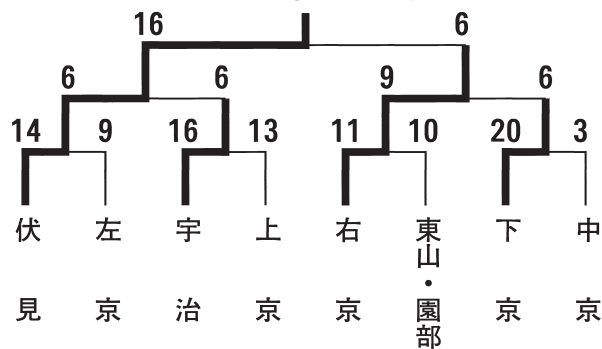
決勝戦は、伏見支部と右京支部で、伏見支部はヒットで加点、四回には大量9点もぎとり、16対6で勝利しました。昨年に続く伏見支部の優勝でした。



太陽が丘第3・4野球場

ソフトボール大会成績

優勝 伏見支部



「伏見」対「宇治」の準決勝戦は6:6の引き分け。ルールによりジャンケンで伏見が決勝戦へ進んだ。

伏見が優勝できたのは、選手・応援の先生が一丸となったこともあります。勝ちたいという気持ちがあるチームよりも強かったからだと思います。祝勝会となった清和荘では、「来年はこれまで達成したことのない三連覇だ」と、若い選手の威勢のいい声が響きました。

今回のソフトボール大会は、残暑厳しい中、怪我もなく終了しました。健闘された選手のみなさんお疲れさまでした。

大会を企画し運営して頂いた小西嘉次大会委員長はじめ会員の方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。(伏見支所 木戸義人)



決勝戦

平成20年の 京税協一泊旅行の 行き先決まる!



平成19年11月1日、京都税理士会館において、平成20年の京税協一泊旅行の行き先を決める旅行世話人会



㈱日本旅行



㈱ジェイティービー

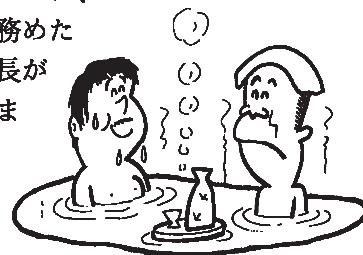


採用された「トップツアー㈱」

が行われました。

㈱日本旅行、トップツアー㈱、㈱ジェイティービーの3社(プレゼンテーションの順番)がコンペを行った結果、トップツアー㈱の「道後温泉」に決まりました。

決定までの経緯については、旅行世話会の議長を務めた志田育夫地区連絡委員長が以下のコメントを寄せました。



地区連絡委員長 志田 育夫

地区連絡担当の志田でございます。先生方には何かと地区連絡の諸行事に対しまして、いろいろとご協力いただきましてありがとうございます。又この度は、旅行世話会の議事の内容説明をする機会もいただきましたこととお礼申し上げます。

毎年11月に旅行者3社でプレゼンテーションを行い、10数項目にわたって点数形式で採点し、その最高点をとった旅行社に決定しております。又採点者は理事長以下、副理事長、専務、地区担当者20名ほどで決めており、当委員会としましては、できるかぎり公平に決まっているのでは?と思っております。

又、12月には下見に行ってきますので、トップツアーさんと細部にわたって詰める予定でございます。先生方にはお楽しみにいただき、より多くの方に参加していただきたくお願い申し上げます。

次号には、見どころなど報告できればと考えております。

全国税理士共栄会だより No.379 (2007年11月号)

大手泰治氏(理事長)が新会長に就任

福岡市で第33回定期総会を開催



全議案を満場の賛成で承認決定



▲全国から集まった代議員をはじめ多数の副委員長が賛成の中で賛成と認められた総会決議。
▲理事長の就任をめぐり、第一生命産地地産物振興部長執行役員など数社からの賛成の方々が数多く行われた総会。この後、日本生命産地地産物振興部長の就任が行われました。



▲日本産地地産物振興部長は、この日、第一生命産地地産物振興部長執行役員など数社からの賛成の方々が数多く行われた総会。この後、日本生命産地地産物振興部長の就任が行われました。

また今、第22回全国統一キャンペーン推進中!

「北白川疎水」

左京支所 田中 久代



地元の人達の散歩道になっている、御蔭通から東鞍馬口通までの疎水に沿った歩道は四季折々の顔を見せてくれます。

春になると桜並木が満開になり、水面や歩道は艶やかな



ピンク色に染まります。ゆっくり桜を楽しみながら疎水に沿って北へ歩いていくと、東鞍馬口通手前の銀月アパートメント正面玄関に、ひと際色濃く咲き誇る枝垂れ桜を見ることができます。昭和初期に建てられた銀月アパートメントは、お風呂も無くトイレも共同といった木造のアパートです。ひっそり佇むアパートを見ると、時間がゆっくり流れていき心が和みます。

初夏の夕暮れ時に疎水べりを散歩をすると蛍が飛び交う様子を見ることができ、8月16日の夜には、妙・法の送り火がくっきりと見えます。



小春日和には、赤く色付く木々の下に置かれたベンチで談笑されているお年寄りの姿を目にします。疎水沿いの道は歩道と車道に分けられており、幼児や年配の方も安心して歩く事が出来るのです。

掃除の行き届いた歩道を、気持ちよく散歩することができるのは、疎水を美しくするための努力を続けて下さる方々のお陰です。いつまでもこの風景が残ることを祈ります。

私の残したい風景

「清水寺界限」

左京支所 櫻井 孝



清水寺は、昔、坂上田村麻呂が云々というよりは、清水寺界限は通園の道、探検する場所であり、また、鍛錬の場所、青臭い議論をする場所でもあったのです。それに、時々失恋の痛手を癒してくれる場所にもなったのです。

生まれた家は、東大路と鴨川の間にあります。平安京の企画者にとっては、想定外に京都は東に拉げてしまいましたが、それでも、寺町通が東西の道に断層のように存在していることを思いますと、それが長い間、京都の東端だったのだらうと思います。古人にとっては鴨川より東、特に清水寺辺りは



鳥辺野と呼ばれる葬地だったため、恐ろしい場所だったのでしょう。いつの頃からか街は鴨川以東にも広がり、また、京都にあります道を交差させてどっちへ行くかという住所の表示方法、その方法は平安京の条坊制の名残かと思うのですが、東大路以東では見かけないことから、東端が東大路になったような気がします。

小学生の頃、そんな無意味な事は考えませんでした。東大路より東へ行くと言うことは、探検に出掛けるような気分がしたものです。中学時代のクラブ活動、冬はランニング主体で、学校からお滝まで走り、いったん集合し、そこから一気に將軍塚まで駆け上るのです。人生の中にそんな事が出来た期間があるのが不思議な気がします。清水寺界限には溢れる程の話があります。つまらない話ばかりですが、その頃の事を思うと穏やかな気分になる事に気付いています。それは、ほのぼのと思出す事が出来る程に時間が過ぎたからかもしれませんが、周りの力を借りて悪くない時間を過ごしたからだ、と思いたいです。残したい風景は自分の中であって、自分自身に残したいのかもしれない。





今回、新米編集委員の私に、編集長から打診された路線バスは木津町を走る「きのつバス」でした。特に、当てがあるわけでもなく「原稿書きます」と手を上げてしまったところに、題目を与えていただき感謝していましたが、きのつバス??しかも木津町ってあまり知らん土地やなぁ〜と…戸惑いながらもネットで調べてみました。

木津町はご存知の通り、2007年3月に同じ郡の山城町・加茂町と合併して木津川市となり、きのつバスも旧木津町を中心に2002年9月より運行されているコミュニティバスです。きのつバスの愛称は一般公募で決められたそうです。木津川市ではなく、奈良交通の子会社が運営しており、路線は梅谷～高の原駅、鹿背山～高の原駅、木津川台～高の原駅と3つのルートがあります。

10月21日(日) 天気の良い絶好の日和に出かけました。まず、JR嵯峨嵐山駅から京都駅経由で木津駅まで、約1時間かけて木津駅に到着。考えてみたら京都駅から奈良線に乗るのも生まれて初めてでした。JR木津駅もえらい綺麗な立派な駅で、10年以上前に車で木津駅に来た時の印象と全然違うのにちょっとビックリしました。わりと最近に新駅舎となったのでしょうか?木津町というイメージがここで少し変わ



てきました。さて、駅の外に出て、どの路線に乗ろうかと思案していると、ちょうど高の原駅行きのきのつバスが来たので飛び乗りました。バスは大きくないものの、結構しっかりしたバス。奈良交通の運営ゆえなのでしょう、バスの外壁には鹿のマークがついています。ここでも田舎道をゴトゴト走るおんぼろバスを予想していた私は裏切られました。10人も座れば満席になるバスの中もかなり綺麗で、日曜日なのにほぼ満席で市民の足となっている感じです。行程も近鉄の山田川駅前を経由して新興住宅街が広がる道を走り、終点の高の原駅に到着。運賃は100円で、きのつバスはどこに行くにも一律100円で運行しています。

高の原はもう奈良県で、バスロータリーがあり、ここから奈良市内の方へ行くバスが多数出発を待っています。ここら辺りも新築の住宅が立ち並び、映画館も入ってる巨大なショッピングセンターもあり、山が広がっているものと同でもない田舎という印象はもうなくなりました。

少し待っていると、梅谷方面へ走るバスが発車するので、端から端まで行ってみようと思い込みました。ここまで来たルートとは少し変わりましたが、山田川駅・木津駅を経由して、途中、市坂というところで、渋滞になりなにかと思うと、祭りがありバスの窓越しに見学して、終点の梅谷に到着。停留所は山道に入る手前で、さすがに降りたのは私一人でした。



時計を見ると12時過ぎ、昼ごはんでも食べようかと辺りを見まわすものの、古ぼけたドライブインとジュースの自動販売機があるのみ。バスの出発も12時39分なので、木津駅で昼にしようかと思い、折り返しバスの運転手さんと少し話してみました。もともと奈良バスの運転手さんで、最近きのつバスに出向しているとのこと、ここら辺りのことはあまり詳しい方ではなかったのが残念でした。木津町がいつぐらいから新興住宅化してきたのか聞きたかったのですが…。

鹿背山と木津川台方面には今回は行きませんでした。精華町などの学研都市と隣り合わせで近年人口が増えてきている旧木津町の住民には足となっている「きのつバス」の存在を今回はじめて知り、知らない土地をバスに揺られながらグルグルと回るのもたまにはいいもんだなぁと感じました。



居酒屋ごっちゃん

峰山支所 林 同来



京都市内五条通りを北へと、国道9号線に入り、高速京都縦貫道を抜け、須知やまがた屋より、綾部安国寺へ、高速道に入り、やがて終点宮津インターに到着。さらに日本三景・天橋立を一望に…ルート312号を走り続けること約2時間半、「大宮バイパス」にさしかかる。

近畿の最北端、風光明媚、白砂青松の丹後半島の入口のこの街道は、いろんな飲食店が30数軒も立並ぶ「丹後の銀座通り」と呼ばれているところ。

信金、JAなどの前の道を少し東へ入ると、居酒屋「ごっちゃん」がある。京都市内から訪れる多勢の方達の口込み人気のあるお店。店内はカウンターから座敷まで70席…一人でぶらりと立寄るのもよし、グループで集まるのもよし！そして一番の魅力はメニューの豊富さ。地元日本海で獲れた新鮮魚アラカルトで、和



洋中華と150品から揃っていて、個人の好みに応じて、単品を自由に食べたいものが食べられる。勿論、居酒屋だから、昔宮中に献上されたという地酒「白木久」をはじめ、ドリンクも200余り用意されている！酒豪にはたまらない魅力！

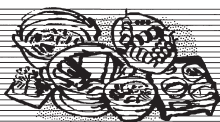
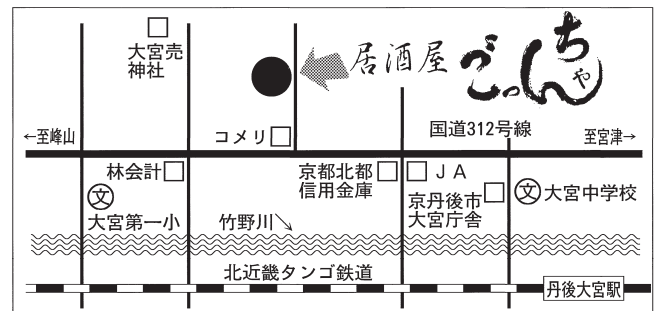
しかも完全送迎付で、吉岡大志店長をはじめ、若いハツラツとしたスタッフが多勢でお待ちしております。

丹後ちりめんと七姫で彩られる歴史と文化の、そして、冬は温泉とカニ料理で心と体が癒される丹後へお越しの折は、海や山の幸の季節食材をふんだんに使う「居酒屋ごっちゃん」に是非寄って頂きたいです。

京丹後市大宮町周枳1908 TEL 0772-68-1077
営業時間 18時～24時

営業時間 18時～24時

営業時間 18時～24時



シリーズとっておきのお店

ここでは組合員先生方にお薦めのお店をご紹介します。

大衆割烹 丹後

宮津支所 川瀬 明



「二度と行くまい 丹後の宮津 縞の財布が空となる…」

宮津節の厚い屏風型の歌碑が国道178号線の道縁に建っている。この碑の南側50mのところ「ホテル丹後」が見える。このホテルの1階が「大衆割烹 丹後」である。店に入るとコの字型のカウンターが中央にレイアウトされ、入り口右はテーブルコーナー、奥には小座敷が設けられ家族連れも楽しめる気安さが工夫がされている。

用意されたメニューは、魚介類がメインである。生



で、焼いて、煮て、フライにして、如何様にでも料理長（船長と呼んでいる）の素晴らしい包丁さばきで旬の味が堪能できる。秋本番の今の時期では、一夜干しもとても美味しい。金目、槍イカ、甘鯛、レンコ、ハタハタ、鰹、カレイ。それぞれの素材の深い味わいを賞味できる。

これから寒くなると「カニ」のシーズンに入る。焼きガニは、自慢の絶品である。また「ブリシャブ」（鰯のシャブシャブ）も格別である。

豪快、魚連直送、新鮮魚介で美味満喫！丹後に来なつたときは、是非お立ちよりを…。

♡美味しいですよ
♡地酒も美味しいよ
♡縞の財布が空になるほど賞味して

宮津市新浜海岸
TEL 0772-22-4355
営業時間
昼 11:30～13:30
夜 17:30～22:30

